

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	2学年	1単位	必修
担当教員			
◎永吉雅人			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 後期	【授業時間】 15時間
	【担当教員】 【氏名】 ◎永吉 雅人	【研究室】 211
【本学の科目区分】 専門基礎科目		
【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程・保健師課程		
【DP 1】 【DP 2】 【DP 3】 【DP 4】 【DP 5】 【DP 6】 【DP 7】 ○		

到達目標	1. 統計学の概念を理解する。 2. 健康現象の統計学的考え方とその方法論を理解する。 3. 統計学における推定と検定の意味を理解し、その代表的な手法を理解する。														
授業概要	人口動態と人口静態、出生率、死亡率、平均余命、平均寿命、健康寿命、有病率、罹患率、記述統計と推測統計の違い、度数、平均値、標準偏差、中央値などの代表値、正規母集団の標本分布の特性、確率、推定と検定の違いなどの統計学的基本的な知識の学習や演習を通して、健康に関する指標や看護研究に必要な統計学的手法についての理解を深める。														
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>1</td> <td>授業内容 授業形態：講義（遠隔） 学習課題：データの種類とまとめ方① 学習内容：データの種類と代表値、図表の利用 備考：</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>授業内容 授業形態：対面 学習課題：保健統計の事例紹介 学習内容：データの取得方法や分析方法、その後の活用法などの具体的な事例を参考に、保健統計について学ぶ際の視点の獲得 備考：ゲストスピーカーにより、1回目から8回目のいずれかに該当する。</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>授業内容 授業形態：講義・演習（遠隔） 学習課題：データの種類とまとめ方②、2種類のデータの関係性 学習内容：代表的な確率分布、相関と回帰 備考：</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>授業内容 授業形態：講義・演習（遠隔） 学習課題：検定の基礎① 学習内容：推定と検定 備考：</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>授業内容 授業形態：講義・演習（遠隔） 学習課題：検定の基礎② 学習内容：平均値の差の検定 備考：</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>授業内容 授業形態：講義・演習（遠隔） 学習課題：検定の応用① 学習内容：順序尺度の検定法 備考：</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>授業内容 授業形態：講義・演習（遠隔） 学習課題：検定の応用② 学習内容：名義尺度の検定法 備考：</td> </tr> </table>	1	授業内容 授業形態：講義（遠隔） 学習課題：データの種類とまとめ方① 学習内容：データの種類と代表値、図表の利用 備考：	2	授業内容 授業形態：対面 学習課題：保健統計の事例紹介 学習内容：データの取得方法や分析方法、その後の活用法などの具体的な事例を参考に、保健統計について学ぶ際の視点の獲得 備考：ゲストスピーカーにより、1回目から8回目のいずれかに該当する。	3	授業内容 授業形態：講義・演習（遠隔） 学習課題：データの種類とまとめ方②、2種類のデータの関係性 学習内容：代表的な確率分布、相関と回帰 備考：	4	授業内容 授業形態：講義・演習（遠隔） 学習課題：検定の基礎① 学習内容：推定と検定 備考：	5	授業内容 授業形態：講義・演習（遠隔） 学習課題：検定の基礎② 学習内容：平均値の差の検定 備考：	6	授業内容 授業形態：講義・演習（遠隔） 学習課題：検定の応用① 学習内容：順序尺度の検定法 備考：	7	授業内容 授業形態：講義・演習（遠隔） 学習課題：検定の応用② 学習内容：名義尺度の検定法 備考：
1	授業内容 授業形態：講義（遠隔） 学習課題：データの種類とまとめ方① 学習内容：データの種類と代表値、図表の利用 備考：														
2	授業内容 授業形態：対面 学習課題：保健統計の事例紹介 学習内容：データの取得方法や分析方法、その後の活用法などの具体的な事例を参考に、保健統計について学ぶ際の視点の獲得 備考：ゲストスピーカーにより、1回目から8回目のいずれかに該当する。														
3	授業内容 授業形態：講義・演習（遠隔） 学習課題：データの種類とまとめ方②、2種類のデータの関係性 学習内容：代表的な確率分布、相関と回帰 備考：														
4	授業内容 授業形態：講義・演習（遠隔） 学習課題：検定の基礎① 学習内容：推定と検定 備考：														
5	授業内容 授業形態：講義・演習（遠隔） 学習課題：検定の基礎② 学習内容：平均値の差の検定 備考：														
6	授業内容 授業形態：講義・演習（遠隔） 学習課題：検定の応用① 学習内容：順序尺度の検定法 備考：														
7	授業内容 授業形態：講義・演習（遠隔） 学習課題：検定の応用② 学習内容：名義尺度の検定法 備考：														

	8	<p>授業内容</p> <p>授業形態：講義（遠隔）</p> <p>学習課題：人口統計</p> <p>学習内容：人口静態統計と人口動態統計、生命表</p> <p>備考：</p>
	9	<p>授業内容</p> <p>授業形態：</p> <p>学習課題：本試験</p> <p>学習内容：</p> <p>備考：</p>
事前・事後学習		<ul style="list-style-type: none"> ・事前学習：テキストの熟読、配布プリントの穴埋め、および疑問点の明確化。 ・事後学習：練習問題による理解の確認。
評価方法、評価基準		到達目標1～3に対し、課題54%にて理解度を確認するとともに、試験46%にて最終的な評価を行う。
必携図書		<p>1) 白戸亮吉, 鈴木研太(2022) : ていねいな保健統計学 第2版, 羊土社.</p> <p>2) 浅野嘉延(2023) : 看護学生のための疫学・保健統計—楽しく学べる！, 南山堂.</p>
参考図書・資料等		3) 中村好一(2016) : 基礎から学ぶ楽しい保健統計, 医学書院.
受講、課題、資料配布等のルール		<p>授業は基本『遠隔授業』で行う。</p> <p>課題提出は提出フォルダへのアップロード等で行う。</p>
教員からのメッセージ		ヘルスサイエンスのための基本統計学は看護師・保健師・助産師にとって必要な技術であり、科学的根拠に基づいて理解するための基本的態度を身につける基礎的な学問です。
オフィスアワー		